

北朝鮮による「人工衛星」と称する弾道ミサイル発射事案に関する 消防庁の対応について（第3報）

平成28年2月7日（日）10:30現在
消防庁緊急事態連絡室

※下線部は前回からの変更点

1 事案の概要

エムネットによる情報（2月7日 9:34）によると、北朝鮮から人工衛星と称する弾道ミサイルが発射されたとのこと。

① 発射時刻	9:31頃
② 発射場所	北朝鮮西岸
③ 発射方向	南（沖縄県地方）
④ 発射数	1発
⑤ 通過時刻	9:41頃 沖縄県地方から太平洋へ通過したと推定
⑥ 破壊措置	なし
⑦ 落下物1	9:37頃 朝鮮半島の西・約150kmの黄海と推定
⑧ 落下物2	9:39頃 朝鮮半島の南西・約250kmの東シナ海と推定
⑨ 落下物3	9:39頃 朝鮮半島の南西・約250kmの東シナ海と推定
⑩ 落下物4	9:45頃 本邦の南・約2000kmの太平洋と推定

2 消防庁の対応等

- 2月3日 消防庁長官を長とする消防庁緊急事態連絡室を設置
総理指示を地方公共団体へ通知
- 2月4日 沖縄県及び東京都において、地方公共団体に対する説明会が開催され、
消防庁からも説明
- 2月5日 沖縄県内の全市町村を対象に情報伝達訓練（Jアラート）を実施
- 2月7日
- 9:34 発射情報をJアラートで送信（沖縄県）
 - 9:35 発射情報（エムネット情報）を全都道府県にFAX送付
 - 9:42 通過情報をJアラートで送信（沖縄県）
 - 9:47 通過情報（エムネット情報）を全都道府県にFAX送付
 - 10:05 落下物1の落下予測地域情報（エムネット情報）を全都道府県に
FAX送付

3 落下物情報等

沖縄県の18消防本部及び消防本部のない12市町村からの報告によると、
9:50現在、落下物情報及び被害情報ともになし。

4 住民に対する情報伝達の状況

Jアラートによる発射・通過情報が、市町村で正常に受信されたことを確認。
沖縄県内の全市町村において、Jアラートの自動起動により、発射情報、上空通過情報ともに防災行政無線などから放送がなされた。

また、緊急速報メールについてJアラートにより各携帯キャリアの携帯電話まで情報が到達したことを確認。

問い合わせ先
消防庁緊急事態連絡室
T E L 03-5253-7510
F A X 03-5253-7553